

茨木スクールカウンセラー研究会 日記

第43回 2015年4月 アドラー心理学を知ろう の巻

・アドラー心理学にある「目的(論)」「勇気づけ」の概念を用いて、とある幼児の行動(ex.食事中のおわりに毎回、食べる・たべないでぐずぐずする)について、意見を出し合った。

・私個人としては、子どもの主体性を尊重し、個と個との関わりが、子どもの社会化につながっていくと思います。他者にどれだけ貢献できるか、への意識(目的)を自分の中で持つこと・育てることが、支援なのかな?と思いました。

記録 : 安田 (臨床心理士)

日時 : 2015年4月12日(日) 13:00~15:00

場所 : 茨木市男女共生センター ローズWAM 501号室

参加者 : 11名 (大阪府、兵庫県、滋賀県、岐阜県 SC、
その他、医療分野 CP・福祉分野 CP・教員)

本日の話題 : アドラー心理学をベースに事例を考えて見よう

1. アドラー心理学と不登校

2. 事例検討(2才児男児:(食事の)ぐずぐず食べをしているのはなぜ?)

3. 全体共有

次回開催予定 : 2015年5月10日(日) 13:00~15:00

テーマ : 自分の今のテーマについて考える